付録A 仕 様

		Express5800/R140b-4						
<u> </u>	型 名	N8100-1601						
出荷時のモデル形態	ŧ	ベアモデル						
CPU	タイプ	インテル® Xeon® プロセッサー 7500番台						
	モデル	E7520	E7530	X7560				
	クロック周波数	1.86GHz	1.86GHz	2.26GHz				
	L2 キャッシュ	1.0MB	1.5MB	2MB				
	L3 キャッシュ	18MB	12MB	24MB				
	コア数	4	6	8				
	標準	_						
	最大	4個						
	インテル [®] ハイパー スレッディングテク ノロジー	対応						
	インテル [®] ターボ ブーストテクノロ ジー	_	対応					
	インテル® 64 アーキテクチャ	対応						
	インテル [®] バーチャ ライゼーションテク ノロジー	対応	対応					
チップセット		インテル® 7500 チップセ	ツト + ICH10					
メモリ 標準		_						
	最大	512GB(8GB × 64枚)						
	増設単位	2枚単位(1024/2048/4096/8192MB)						
	増設機会	最大 32 回(各増設メモリバックボードに対して4回)						
	メモリモジュール	DDR3-1066						
	Check 方式	ECC						
	メモリミラーリング 機能	対応						
	ロックステップ機能	対応						
	メモリスペアリング 機能	対応						
ファイルベイ	5.25 型ドライブ [空き]	1スロット[1]						
	2.5 型ディスク [空き]	8 スロット [8]						
ハードディスク	標準	_						
ドライブ	最大	SAS: 4.8TB (600GB x 8 SATA: 4TB (500GB x 8 SSD: 400GB (50GB x 8)					
	ホットプラグ	対応						
	RAID 対応	RAID 0/1/5/6/10/50 (オ	プション)					
	RAID コントローラ	6Gbps RAID コントローラ (オプション)						
光ディスクドライス	ブ	スリム DVD ベイ(SATA)	(オプション)					
拡張スロット	PCI Express x4	2 スロット(コネクタは 8	レーン用)					
[空き]	PCI Express2.0 x4	3スロット(コネクタは8	レーン用)					
	PCI Express2.0 x8	4スロット(ホットプラグ)	対応)					
	PCI Experss2.0 x16	1スロット						
	PCI Express2.0 x8	1スロット(RAIDコントロ	コーラ専用)					

TIL 6		Express5800/R140b-4		
型	! 名	N8100-1601		
	ディスプレイ	MINI D-sub 15-pin (1 ポート)		
ス(前面)	USB	4-pin (3 ポート、USB2.0 に準拠)		
外部インタフェー	ディスプレイ	MINI D-sub 15-pin (1 ポート)		
ス(背面)	シリアル	D-sub 9-pin(1ポート		
	ネットワーク	RJ-45 (1000BASE-T/100BASE-TX/10BASE-T 対応)(4 ポート)		
	管理用 LAN 専用	RJ-45 (100BASE-TX/10BASE-T対応)(1ポート)		
	USB	4-pin (2 ポート、USB2.0 に準拠)		
ファン	冗長性	対応		
	ホットプラグ	対応		
電源モジュール	冗長性	対応		
	ホットプラグ	対応		
外形寸法 フロントベゼル含まず		483mm(幅)x757mm(奥行き)x176mm(高さ)		
	フロントベゼル含む	485mm(幅)x783mm(奥行き)x 177mm(高さ)		
質量 (最大)		47kg		
電源		AC100V ± 10%、50/60Hz ± 3Hz または AC200V ± 10%、50/60Hz ± 3Hz		
消費電力(最大)		2290VA / 2240W 2350VA / 2300W 2430VA / 2383W		
環境条件	動作時	温度 :10 ~ 35 ℃、湿度 :20 ~ 80%(ただし、結露しないこと)		
	保管時	温度 : -10 ~55 ℃、湿度 :20 ~ 80%(ただし、結露しないこと)		
サポートOS		Windows Server® 2008 R2 Standard 日本語版、Windows Server® 2008 R2 Enterprise 日本語版、Windows Server® 2008 R2 Enterprise 日本語版、Windows Server® 2008 Standard 64bit(x64) Edition 日本語版、Windows Server® 2008 Enterprise 64bit(x64) Edition 日本語版、Windows Server® 2008 Standard 32bit(x86) Edition 日本語版、Windows Server® 2008 Enterprise 32bit(x86) Edition 日本語版、Windows Server® 2008 Standard without Hyper-V 64bit(x64) Edition 日本語版、Windows Server® 2008 Enterprise without Hyper-V 64bit(x86) Edition 日本語版、Windows Server® 2008 Standard without Hyper-V 32bit(x86) Edition 日本語版、Windows Server® 2008 Enterprise without Hyper-V 32bit(x86) Edition 日本語版、Windows Server® 2003 R2, Standard x64 Edition 日本語版、Windows Server® 2003 R2, Enterprise x64 Edition 日本語版、Windows Server® 2003 R2, Enterprise x64 Edition 日本語版、Windows Server® 2003 R2, Enterprise Edition(SP1以降)日本語版、Windows Server® 2003 R2, Enterprise Edition(SP1以降)日本語版		
標準添付品		電源コード、「EXPRESSBUILDER」DVD、スタートアップガイド、保証書、 ユーザサポートのご案内		

ユーザサポートのご案内
*1 低温または高温で保管した場合、システム時計の時刻が現在時刻から大きくずれる場合があります。 なおシステム時計に高い精度が求められる場合には、タイムサーバ(NTP サーバ)の運用を推奨します。

付録B 保守サービス会社網一覧

NEC Express5800シリーズ、および関連製品のアフターサービスは、お買い上げのNEC販売店、最寄りのNECまたはNECフィールディング株式会社までお問い合わせください。下記にNECフィールディングのサービス拠点所在地一覧を示します。

(受付時間: AM9:00~PM5:00 土曜日、日曜日、祝祭日を除く)

次のWebサイトにも最新の情報が記載されています。

http://www.fielding.co.jp/

このほか、NEC販売店のサービス網がございます。お買い上げの販売店にお問い合わせください。

トラブルなどについてのお問い合わせは下記までご連絡ください(電話番号のおかけ間違いにご注意ください)。その他のお問い合わせについては、下表を参照してください。

【IT機器の修理窓口】

修理受付センター (全国共通) 0120-536-111 (フリーダイヤル) 携帯電話をご利用のお客様 0570-064-211 (通話料お客さま負担)

2010年7月現在

都道府県名	拠点名	電話番号	郵便番号	所在地
北海道	札幌支店	011-221-3705	060-0042	札幌市中央区大通西 4-1 新大通ビル 9F
	東札幌支店	011-833-8640	003-0001	札幌市白石区東札幌 1 条 1-6-33
	釧路営業所	0154-32-7100	085-0016	釧路市錦町5-3 三ッ輪ビル 2F
	旭川支店	0166-24-2098	070-0033	旭川市三条通9 丁目左 1 号 明治安田生命旭川ビル 1F
	オホーツク営業所	0157-25-7520	090-0024	北見市北四条東 3-1-1 富士火災北見ビル 3F
	苫小牧営業所	0144-36-3846	053-0022	苫小牧市王子町 3-2-23 朝日生命苫小牧ビル 2F
	室蘭営業所	0143-46-3180	050-0083	室蘭市東町 2-24-4 石井第 5 ビル 3F
	函館支店	0138-54-5642	040-0001	函館市五稜郭町 1-14 五稜郭 114 ビル 3F
	道東支店	0155-25-4892	080-0013	帯広市西三条南 10-32 日本生命帯広駅前ビル 5F
	小樽営業所	0134-24-5685	047-0036	小樽市長橋3-4-14
青森	青森支店	017-735-8501	030-0802	青森市本町 1-2-20 青森柳町ビル 3 F
	八戸営業所	0178-44-4354	031-0081	八戸市柏崎 1-10-2 八戸第一生命ビル 1F
	弘前営業所	0172-34-9083	036-8002	弘前市駅前2-2-2 弘前第一生命ビル 1F
岩手	盛岡支店	019-635-3011	020-0866	盛岡市本宮 3-13-20
	一関営業所	0191-25-6531	021-0041	一関市赤荻字月町218-2
宮城	仙台支店	022-292-1900	984-0051	仙台市若林区新寺 1-3-45 AI.Premium 7F
秋田	秋田支店	018-863-7938	010-0951	秋田市山王 1-3-29
山形	山形支店	023-631-3502	990-2445	山形市南栄町 3-6-34
	鶴岡営業所	0235-25-8386	997-0013	鶴岡市道形町 23-31 山庄ビル 1 階
	米沢営業所	0238-24-1418	992-0027	米沢市駅前3-5-22 かなつビル 1F
福島	郡山支店	024-938-5209	963-8022	郡山市西ノ内 1-22-13
	福島支店	024-536-3703	960-8074	福島市西中央五丁目6番1号
	いわき営業所	0246-28-8371	970-8034	いわき市平上荒川字桜町34-1
	会津若松営業所	0242-28-7624	965-0818	会津若松市東千石2-1-45
茨城	鹿島営業所	0299-82-4860	314-0014	鹿嶋市光3 住友金属構内
	つくば支店	029-860-2000	305-0821	つくば市春日 3-22-8
	水戸支店	029-257-1860	310-0911	水戸市見和3-575-3
栃木	宇都宮支店	028-632-8140	321-0954	宇都宮市元今泉 2-7-6
	小山営業所	0285-21-1495	323-0807	小山市城東 1-14-12 ウエルストン 1 ビル 1F

都道府県名	拠点名	電話番号	郵便番号	所在地
群馬	群馬支店	027-255-5461	371-0855	前橋市問屋町 2-4-3 アルファビル 4F
	太田営業所	0276-45-0666	373-0853	太田市浜町 58-24
埼玉	さいたま北支店	048-660-1881	331-0812	さいたま市北区宮原町 2-85-5
	熊谷営業所	048-527-0597	360-0036	熊谷市桜木町 1-1-1 秩父鉄道熊谷ビル 4F
	さいたま南支店	048-859-7360	338-0832	さいたま市桜区西堀 8-21-35 カタヤマビル 3F
	川越支店	04-2955-7695	350-1331	狭山市新狭山 2-11-10
	越谷営業所	048-978-9500	343-0042	越谷市千間台東 1-7-25 エムケービル 1F
千葉	千葉支店	043-221-7660	260-0843	千葉市中央区末広 1-12-15
	成田営業所	0476-22-5390	286-0033	成田市花崎町 807-1 センチュリー成田ビル
	君津営業所	0439-55-7278	299-1144	君津市東坂田 1-3-2 京葉君津ビル 3F
	船橋営業所	047-434-1611	273-0012	船橋市浜町 2-1-1 ららぽーと三井ビル 7F
	柏支店	04-7165-2100	270-1168	我孫子市根戸 1740
	印西営業所	0476-46-4250	270-1352	印西市大塚 1-9 千葉ニュータウンエネルギーセンター 1 階
東京	東京中央支店	03-6436-5155	108-0023	港区芝浦 4-9-25 芝浦スクエアビル 8F
	大森支店	03-3764-0007	140-0013	品川区南大井 6-25-3 ビリーヴ大森ビル 8F
	渋谷支店	03-5458-3341	150-0032	渋谷区鶯谷町 2-3 COMS (コムス) 2F
	新宿支店	03-5155-7810	169-0072	新宿区大久保 1-3-21 新宿 TX ビル 6F
	日本橋支店	03-3297-0783	104-0032	中央区八丁堀 4-5-8 KDX 八丁堀ビル2・3F
	江東支店	03-3649-3230	135-0016	江東区東陽 2-2-20 住友不動産東陽駅前ビル 1F
	秋葉原支店	03-5821-2474	111-0052	台東区柳橋 2-19-6 柳橋ファーストビル 8F
	神田支店	03-3233-2411	101-0064	千代田区猿楽町 2-7-8 住友水道橋ビル 8F
	流通サービス部	03-5806-3801	110-0014	台東区北上野 2-23-5 住友不動産上野ビル 2 号館 3 階
	立川支店	042-527-2527	190-0022	立川市錦町 2-4-6 住友生命立川ビル 3F
	小金井支店	042-385-7666	184-0013	小金井市前原町 5-9-7
神奈川	神奈川支店	045-314-7625	220-0004	横浜市西区北幸 2-8-4 横浜西口 KN ビル 17F
	横須賀営業所	046-827-3188	238-0004	横須賀市小川町 14-1 ニッセイ横須賀センタービル 1F
	川崎営業所	044-244-1083	210-0011	川崎市川崎区富士見 1-6-3 TOKICO 事務棟ビル 3F
	相模支店	042-746-6111	252-0303	相模原市南区相模大野 7-1-6 相模大野第一生命ビル 4F
	厚木営業所	046-225-0411	243-0018	厚木市中町 4-16-21 プロミティあつぎビル 5 階
	湘南支店	0463-21-4777	254-0035	平塚市宮の前 1-2 あいおい損保平塚第一ビル 2F
	藤沢営業所	0466-22-0204	251-0055	藤沢市南藤沢 17-10 コア湘南田村ビル 1F
	玉川支店	044-814-1551	213-0002	川崎市高津区二子 5-1-1 高津パークプラザビル 4F
	小田原営業所	0465-24-7103	250-0011	小田原市栄町一丁目 14-52 MANAX ビル 6 階
山梨	甲府支店	055-226-7564	400-0858	甲府市相生 2-3-16 三井住友海上甲府ビル 3F
	富士吉田営業所	0555-23-9515	403-0007	富士吉田市中曽根 3-2-43 ヤマナシ文具センター 1F
長野	松本支店	0263-27-7070	399-0033	松本市笹賀 6096-1
	長野支店	026-224-0050	380-0824	長野市南石堂町 1293 長栄南石堂ビル 5F
	上田営業所	0268-27-6336	386-0032	上田市諏訪形 5-1 豊成ビル 5F
	駒ヶ根営業所	0265-83-1711	399-4117	駒ヶ根市赤穂 1298-2 サンポー本社ビル 2 階
新潟	新潟支店	025-243-2315	950-0986	新潟市中央区神道寺南 2-4-15
	長岡営業所	0258-35-5217	940-0034	長岡市福住 2-3-6 小林石油ビル
富山	富山支店	076-442-2605	930-0004	富山市桜橋通り 1-18 住友生命富山ビル 1F
	黒部営業所	0765-54-0447	938-0031	黒部市三日市字新光寺 1880-1
	高岡営業所	0766-25-4212	933-0912	高岡市丸の内 1-40 高岡商工ビル 8F
石川	金沢支店	076-223-3188	920-0919	金沢市南町 4-55 住友生命金沢ビル 1F
	小松営業所	0761-24-3782	923-0926	小松市竜助町 36 小松東京海上日動ビルディング 3F
福井	福井支店	0776-54-6637	918-8206	福井市北四ツ居町 518
岐阜	東濃営業所	0572-55-4578	509-5132	土岐市泉町大富 261-8
	岐阜支店	058-275-8801	500-8367	岐阜市宇佐南 3-4-7

都道府県名	拠点名	電話番号	郵便番号	所在地
静岡	静岡支店	054-264-6812	422-8004	静岡市駿河区国吉田2-1-20
	富士営業所	0545-64-6735	416-0944	富士市横割 1-17-24 FC ビル2F
	沼津支店	055-973-6001	411-0906	駿東郡清水町八幡88-1
	浜松支店	053-466-0205	435-0047	浜松市東区原島町 111
	掛川営業所	0537-23-2181	436-0222	掛川市下垂木2417 株式会社新開トランスポート システムズ静岡営業所内2階
愛知	名古屋支店	052-264-7581	460-0007	名古屋市中区新栄2-28-22 NEC 名古屋ビル5F
	名古屋南支店	052-694-1031	457-0862	名古屋市南区内田橋 1-8-5 アートライフ・タケセイ 1F
	半田営業所	0569-22-2762	475-0903	半田市出口町 1-130-1 森田ビル 4F
	小牧支店	0568-75-5594	485-0029	小牧市中央 1-271 大垣共立銀行小牧支店ビル 4F
	岡崎営業所	0564-23-5020	444-0044	岡崎市康生通南3-5 住友生命岡崎第二ビル 1F
	豊橋営業所	0532-55-3063	440-0084	豊橋市下地町瀬上83
	三河支店	0565-34-1168	471-0034	豊田市小坂本町 1-5-3 朝日生命新豊田ビル 3F
三重	三重支店	059-227-1622	514-0042	津市新町 3-2-1
	四日市営業所	0593-51-0425	510-0075	四日市市安島 1-5-10 KOSCO 四日市西浦ビル 2F
滋賀	滋賀支店	077-525-3156	520-0043	大津市中央 4-5-4 BK ビル
京都	京都支店	075-812-5800	604-8804	京都市中京区壬生坊城町24-1 古川勘ビル4F
	京都南営業所	075-642-8021	612-8414	京都市伏見区竹田段ノ川原町28-1 竹田駅前第一ビル 3F
	福知山営業所	0773-23-6287	620-0940	福知山市駅南町 3-6 竹下駅南ビル 2F
大阪	本町支店	06-6264-2810	541-0053	大阪市中央区本町 2-1-6 堺筋本町センタービル 6F
	大阪支店	06-6264-2828	541-0053	大阪市中央区本町 2-1-6 堺筋本町センタービル 6F
	北大阪支店	06-6835-0017	560-0083	豊中市新千里西町 1-2-2 住友商事千里ビル南館 2F
	東大阪支店	072-924-6780	581-0803	八尾市光町 1-61 嶋野・住友生命ビル 7F
	南大阪支店	072-223-8595	590-0075	堺市堺区南花田口町2-3-20 住友生命堺東ビル南館 4F
兵庫	豊岡営業所	0796-24-0331	668-0043	豊岡市桜町 15-1 幸栄ビル 1F
	神戸支店	078-332-5431	650-0031	神戸市中央区東町 126 神戸シルクセンタービル 3F
	姫路支店	079-289-2684	670-0948	姫路市北条宮の町 113
奈良	奈良支店	0742-36-1161	630-8001	奈良市法華寺町219-1
和歌山	和歌山支店	073-428-3222	640-8154	和歌山市六番丁5 和歌山第一生命ビル
鳥取	鳥取営業所	0857-25-6322	680-0845	鳥取市富安 2-159 久本ビル 4F
	米子営業所	0859-22-8280	683-0805	米子市西福原2-1-1 YNT 第 10 ビル 2 階
島根	山陰支店	0852-21-0988	690-0049	松江市袖師町2-38 NKT ビル7F
	浜田営業所	0855-22-6092	697-0033	浜田市朝日町70-5 朝日第2ビル1F
岡山	岡山支店	086-246-9606	700-0986	岡山市北区新屋敷町 1-1-18 新聞製作センター 4 階
	倉敷営業所	086-426-1371	710-0057	倉敷市老松町 4-6-11
	津山営業所	0868-31-2821	708-0023	津山市大手町 6-8 城南ビル 4F
広島	広島支店	082-248-4222	730-0042	広島市中区国泰寺町2-5-11 西橋屋ビル 4F
	呉営業所	0823-21-5129	737-0051	呉市中央 1-6-9 センタービル呉駅前 6F
	東広島営業所	0824-22-6411	739-0015	東広島市西条栄町 10-27 栄町ビル 2F
	福山営業所	084-931-8907	720-0973	福山市延広町 1-25 明治安田生命福山駅前ビル 8F
ШП	山口支店	083-973-1858	754-0011	山口市小郡御幸町4-9 山陽ビル小郡 1F
	山口周防営業所	0833-44-1621	744-0011	下松市西豊井 1375-3
	岩国営業所	0827-22-9534	740-0012	岩国市元町 1-1-17 デミオ元町 3F
	下関営業所	0832-57-2939	751-0877	下関市秋根東町 8-10 トワムールエクスビル 3F
徳島	徳島支店	088-622-1270	770-0852	徳島市徳島町2-19-1 あいおい損保徳島第一ビル 4F
香川	高松支店	087-833-1708	760-0008	高松市中野町 29-2 高松パークビル 7F
	丸亀営業所	0877-23-8563	763-0034	丸亀市大手町 3-5-18 ジブラルタ生命丸亀ビル 7F
愛媛	松山支店	089-945-4145	790-0878	松山市勝山町 1-19-3 青木第一ビル 5 F
	八幡浜営業所	0894-23-0173	796-0010	八幡浜市江戸岡一丁目 4-6 江戸岡ビル 2F
	宇和島営業所	0895-24-1471	798-0032	宇和島市恵美須町2-4-14 井上ビル
	今治営業所	0898-31-5741	794-0063	今治市片山 1-2-20
	新居浜営業所	0897-34-4772	792-0003	新居浜市新田町 3-2 新居浜ビル 5F
	川之江営業所	0896-58-6208	799-0113	四国中央市妻鳥町 1010 番地8 共和ビル 102 号室

都道府県名	拠点名	電話番号	郵便番号	所在地
高知	高知支店	088-873-8851	780-0870	高知市本町 4-2-40 ニッセイ高知ビル 3F
福岡	福岡支店	092-472-2853	812-0004	福岡市博多区榎田 2-3-27 STS 第二ビル 3F
	北九州支店	093-522-0581	802-0014	北九州市小倉北区砂津 1-5-34 小倉興産 23 号館 4F
	飯塚営業所	0948-24-0919	820-0066	飯塚市大字幸袋 526-1 福岡ソフトウェアセンター 2F
	久留米営業所	0942-44-5298	839-0809	久留米市東合川 2-4-29
	大牟田営業所	0944-51-2655	836-0843	大牟田市不知火町 2-7-1 中島物産ビル 5F
佐賀	佐賀支店	0952-31-9301	849-0937	佐賀市鍋島 3-2-19
	佐賀西営業所	0955-21-0990	848-0045	伊万里市松島 916 カルフール 101
長崎	長崎支店	095-820-0525	850-0032	長崎市興善町 6-5 興善町イーストビル 4F
	佐世保営業所	0956-34-3811	857-1161	佐世保市大塔町 1266-24
	諫早営業所	0957-23-0471	854-0016	諫早市高城町 5-10 諫早商工会館 5F
	五島営業所	0959-75-0876	853-0033	五島市木場町 252 番地 8 Fビル 1F
熊本	熊本支店	096-383-6777	862-0925	熊本市保田窪本町 1-40
大分	大分支店	097-503-2555	870-0921	大分市萩原 4-9-65
	中津営業所	0979-23-1182	871-0058	中津市豊田町 2-423-10 6 BILL 5F
宮崎	宮崎支店	0985-27-4477	880-0806	宮崎市広島 1-18-7 大同生命宮崎ビル 9F
	延岡営業所	0982-35-7545	882-0847	延岡市旭町 3-1-1 旭化成ネットワークス(株)本社棟 1F
	都城営業所	0986-27-1702	885-0071	都城市中町 1-7 BTV IT 産業ビル 7F
鹿児島	鹿児島支店	099-285-2266	890-0062	鹿児島市与次郎 2-4-35 KSC 鴨池ビル 1F
	出水営業所	0996-62-8922	899-0202	出水市昭和町 13-1 第二丸久ビル 2F
沖縄	沖縄支店	098-876-2788	901-2112	浦添市沢岻 2-17-1

付録C 電力、温度、プロセッサ利用率のデータ へのアクセス方法

ENERGY STAR[®]プログラムに適合するための要件に基づき、Expressサーバにおいて、通常動作時におけるワット単位による入力消費電力、吸気温度および、すべての論理プロセッサの使用率に関するデータへアクセスする方法を以下に記載します。

Windows

以下に示す例は、Windows Server® 2008 Enterprise 32bit (x86) Editionで実行できることを確認しています。

消費電力

BMC(Baseboard Management Controller)に対してIPMI(Intelligen Platform Management Interface)経由で以下のコマンドを実行して消費電力を取得します。

Network Function Code: 3Eh (Controller-specific OEM)

Command Code: OBh (Get Current Sensor Data)

以下にVisual Basic Script (e.g. Power.vbs) を使用した実行例を示します。

```
' Start Script
Option Explicit
' Prepare for IPMI Driver
Dim osvc, oclass
Dim oinstance, oipmi
set osvc = getobject("winmgmts:root\u00e4wmi")
set oclass = osvc.get("microsoft_ipmi")
for each oinstance in osvc.instancesof("microsoft_ipmi")
            set oipmi = oinstance
'Format the IPMI command request
Dim oinparams
set oinparams = oclass.methods_("requestresponse").inparameters
oinparams.networkfunction = &h3e 'OEM NetworkFunction
oinparams.lun = 0
oinparams.responderaddress = &h20
oinparams.command = &h0b
                                     'Get Current Sensor Data Command
oinparams.requestdatasize = 0
'call the driver
Dim outparams
set outparams = oipmi.execmethod_("requestresponse",oinparams)
WScript.Echo " Completion Code = 0x" & hex(outparams.Completioncode)
If outparams.Completioncode <> 0 Then
    Wscript.Echo " Not supported"
Else
    'WScript.Echo " Data LS Byte = 0x" & hex(outparams.ResponseData(1))
'WScript.Echo " Data MS Byte = 0x" & hex(outparams.ResponseData(2))
    WScript.Echo " Power Consumption = " & outparams.ResponseData(2)*256 +
                                           outparams.ResponseData(1) & " watts"
Fnd If
' End Script
```

● 実行例

C:¥VBS> cscript //nologo Power.vbs

Completion Code = 0x0 Power Consumption = 528 watts

この場合の消費電力は528ワットになります。



装置の電源構成によっては消費電力を取得できないことがあります。 その場合は、Completion Codeは0xC1または0xCBとなります。

吸気温度

BMCに対してIPMIに準拠した以下の標準コマンドを実行することにより、SDR (Sensor Data Record) 情報から温度センサを検索し、吸気温度を取得します。

- · Get SDR Repository Info
- · Reserve SDR Repository
- · Get SDR
- · Get Sensor Reading

以下にVisual Basic Script (e.g. Sensor.vbs) を使用した実行例を示します。

```
'Start Script
Option Explicit
' Prepare for MS IPMI Driver
Dim osvc, oclass
Dim oinstance, oipmi
set osvc = getobject("winmgmts:root\u00eawmi")
set oclass = osvc.get("microsoft_ipmi")
for each oinstance in osvc.instancesof("microsoft_ipmi")
            set oipmi = oinstance
next
' (Get SDR Repository Info)
Dim oinparams
set oinparams = oclass.methods_("requestresponse").inparameters
' (Get SDR Repository Info)
oinparams.networkfunction = &ha
oinparams.lun = 0
oinparams.responderaddress = &h20
oinparams.command = &h20
oinparams.requestdatasize = 0
' Fire IPMI Command
Dim outparams
set outparams = oipmi.execmethod_("requestresponse",oinparams)
RecordCount = outparams.ResponseData(3)*256 + outparams.ResponseData(2)
' (Reserve SDR Repository)
oinparams.networkfunction = &ha
oinparams.lun = 0
oinparams.responderaddress = &h20
oinparams.command = &h22
oinparams.requestdatasize = 0
Dim Reserve_LS, Reserve_MS
set outparams = oipmi.execmethod_("requestresponse",oinparams)
Reserve_LS = outparams.ResponseData(1)
Reserve_MS = outparams.ResponseData(2)
' (Get SDR) for each record
Dim Record_LS, Record_MS, Offset, Length
Dim cnt, sensorNum, sensorType
' First Record
Record_LS = 0
Record_MS = 0
For cnt = 0 to RecordCount-1
    Offset = 0
    Length = 9
    oinparams.networkfunction = &ha
    oinparams.lun = 0
```

```
oinparams.responderaddress = &h20
   oinparams.command = &h23
   oinparams.requestdata = array(Reserve_LS, Reserve_MS, Record_LS, Record_MS, Offset, Length)
    oinparams.requestdatasize = 6
   set outparams = oipmi.execmethod_("requestresponse",oinparams)
    If outparams.Completioncode = 0 Then
                                                        ' Full Sensor Record
        If outparams.ResponseData(6) = 1 Then
            call GetSensorType(Reserve_LS, Reserve_MS, Record_LS, Record_MS, sensorType)
            If sensorType = 1 Then
                                                         ' Temperature
                call GetIDString(Reserve_LS, Reserve_MS, Record_LS, Record_MS)
                WScript.Echo " Sensor Type = Temperature"
               sensorNum = outparams.ResponseData(10)
                call GetSensor(Reserve_LS, Reserve_MS, Record_LS, Record_MS,sensorNum)
            End If
       End If
        Record_LS = outparams.ResponseData(1)
        Record_MS = outparams.ResponseData(2)
        If Record_LS = &hff And Record_MS = &hff Then
             exit For
        End If
   End If
Next
Sub GetSensorType(rv_ls, rv_ms, rc_ls, rc_ms, sensorType)
   Dim outtmp
    oinparams.networkfunction = &ha
   oinparams.lun = 0
   oinparams.responderaddress = &h20
   oinparams.command = \&h23
    oinparams.requestdata = array(rv_ls, rv_ms, rc_ls, rc_ms, 12, 2)
   oinparams.requestdatasize = 6
    set outtmp = oipmi.execmethod_("requestresponse",oinparams)
    sensorType = outtmp.ResponseData(3)
End Sub
Sub GetSensor(rv_ls, rv_ms, rc_ls, rc_ms, sensorNum)
    Dim outtmp, units1, units2, sensortype
   oinparams.networkfunction = &ha
    oinparams.lun = 0
    oinparams.responderaddress = &h20
   oinparams.command = &h23
   oinparams.requestdata = array(rv_ls, rv_ms, rc_ls, rc_ms, 20, 14)
   oinparams.requestdatasize = 6
   set outtmp = oipmi.execmethod_("requestresponse",oinparams)
   units1 = outtmp.ResponseData(3)
    Select Case outtmp.ResponseData(4)
        case 0: units2 = "unspecified"
        case 1: units2 = "degrees C"
        case 6: units2 = "Watts"
        case else: units2 = "Refer to IPMI Specification: Type=0x" _
                           & hex(outtmp.ResponseData(4))
   End Select
    ' (Get Sendor Reading)
    Dim sensorData, rawData, currentValue
    oinparams.networkfunction = &h4
   oinparams.lun = 0
    oinparams.responderaddress = &h20
    oinparams.command = &h2d
   oinparams.requestdata = array(sensorNum)
   oinparams.requestdatasize = 1
    set sensorData = oipmi.execmethod_("requestresponse",oinparams)
    If sensorData.Completioncode <> 0 Then
        'WScript.Echo " Sensor Not Available"
        exit Sub
   Fnd If
    rawData = sensorData.ResponseData(1)
    If units1 and &h40 Then
        If rawData And &h80 Then
            rawData = rawData Xor &hff
        End If
    Elseif units1 and &h80 Then
        call get2complement(rawData, rawData, 8)
    End If
    If (sensorData.ResponseData(2) And &h80) = 0 Or _
       (sensorData.ResponseData(2) And &h40) = 0 or _
       (sensorData.ResponseData(2) And &h20) Then
        WScript.Echo " Event Status: Unavailable"
    FISE
```

```
'WScript.Echo " Event Status: ok"
        Dim M.B.k1.k2
        Dim ret
        M = (outtmp.ResponseData(8) And &hcO) * 4 + outtmp.ResponseData(7)
        B = (outtmp.ResponseData(10) And &hcO) * 4 + outtmp.ResponseData(9)
        call get2complement(M, M, 10)
        call get2complement(B, B, 10)
        call get2complement(outtmp.ResponseData(12) And &hOf, k1, 4)
        call get2complement((outtmp.ResponseData(12) And &hf0)/16, k2, 4)
        currentValue = CDbl (((M * rawData) + (B * (10 ^ k1))) * (10 ^ k2))
        WScript.Echo " Current Value = " & currentValue & " " & units2
    End If
End Sub
Sub get2complement(raw, rv, bit)
    Select Case bit
        case 4:
           If raw And &h8 Then
               rv = 0 - ((&h10 - raw) and &h0f)
            Else
               rv = raw
            End If
        case 8:
           If raw And &h80 Then
               rv = 0 - ((&h100 - raw) and &h0ff)
            Else
               rv = raw
            End If
        case 10:
           If raw And &h200 Then
               rv = 0 - ((&h400 - raw) and &h3ff)
            Else
               rv = raw
            End If
    End Select
End Sub
Sub GetIDString(rv_ls, rv_ms, rc_ls, rc_ms)
    Dim tmpMessage
    Dim outsdridstringtype
    oinparams.networkfunction = &ha
    oinparams.lun = 0
    oinparams.responderaddress = &h20
    oinparams.command = &h23
    oinparams.requestdata = array(rv_ls, rv_ms, rc_ls, rc_ms, 47, 1)
    oinparams.requestdatasize = 6
    set outsdridstringtype = oipmi.execmethod_("requestresponse",oinparams)
    Dim outsdridstring
    Dim idlenath, i
    idlength = outsdridstringtype.ResponseData(3) and 31
    oinparams.networkfunction = &ha
    oinparams.lun = 0
    oinparams.responderaddress = &h20
    oinparams.command = &h23
    oinparams.requestdata = array(rv_ls, rv_ms, rc_ls, rc_ms, 48, idlength)
    oinparams.requestdatasize = 6
    set outsdridstring = oipmi.execmethod_("requestresponse",oinparams)
    tmpMessage = " ID String = "
    For j = 3 to idlength + 2
        tmpMessage = tmpMessage & Chr(outsdridstring.ResponseData(j))
    WScript.Echo tmpMessage
End Sub
'End Script
```

● 実行例

C:\VBS> cscript //nologo Sensor.vbs

```
-----
ID String = Front Panel Temp
Sensor Type = Temperature
Current Value = 27 degrees C
______
ID String = Baseboard Temp1
Sensor Type = Temperature
Current Value = 50 degrees C
-----
ID String = Baseboard Temp2
Sensor Type = Temperature
Current Value = 53 degrees C
ID String = IO Riser Temp
Sensor Type = Temperature
Current Value = 43 degrees C
_____
ID String = M1 DIMM 1A Temp
Sensor Type = Temperature
Current Value = 37 degrees C
-----
```

吸気温度は、ID Stringに "Amb"、"Ambient" または "Front Panel" の文字列を含むセンサから取得します。

上記例では、"Front Panel Temp"のセンサが該当します。

上記実行例の場合、吸気温度は27度(摂氏)となります。

プロセッサ使用率

すべての論理プロセッサの使用率は、Windows OSが標準提供する Win32_PerfFormattedData_PerfOS_Processorクラスを使用して取得します。以下にVisual Basic Script (e.g. Proc.vbs) を使用した実行例を示します。本スクリプトでは、30秒毎にプロセッサ使用率を出力します。

```
' Start Script
strComputer = "."
Set objWMIService = GetObject("winmgmts:" _
   set objRefresher = CreateObject("WbemScripting.Swbemrefresher")
Set objProcessor = objRefresher.AddEnum
   (objWMIService, "Win32_PerfFormattedData_PerfOS_Processor").objectSet
obiRefresher.Refresh
Dim first
first = true
Dο
 For each intProcessorUse in objProcessor
   If first Then
     If intProcessorUse.Name = "_Total" Then
       first = false
     End If
   else
     Wscript.Echo "Proc" & intProcessorUse.Name & " : " & _
                 "PercentProcessorTime=" & _
                 intProcessorUse.PercentProcessorTime
   End If
 Next
 Wscript.Sleep 30*1000 'sleep 30 * 1000ms
 objRefresher.Refresh
Loop
' End Script
```

● 実行例

C:\UDETT\(\text{VBS} > cscript //nologo Proc.vbs

```
Proc0 : PercentProcessorTime=9
Proc1: PercentProcessorTime=0
Proc2: PercentProcessorTime=0
Proc3: PercentProcessorTime=0
Proc4 : PercentProcessorTime=0
Proc5 : PercentProcessorTime=1
Proc6 : PercentProcessorTime=6
Proc7: PercentProcessorTime=41
Proc8: PercentProcessorTime=0
Proc9: PercentProcessorTime=0
Proc10 : PercentProcessorTime=0
Proc11 : PercentProcessorTime=0
Proc12 : PercentProcessorTime=0
Proc13: PercentProcessorTime=7
Proc14: PercentProcessorTime=20
Proc15: PercentProcessorTime=63
Proc_Total : PercentProcessorTime=8
```

Proc0-64は各プロセッサの使用率、Proc_Totalはプロセッサ全体の使用率を示します。



プロセッサの番号は、論理CPU番号を示しています。物理CPU番号とは異なります。

また、実装されているプロセッサの種類、構成によって最大の番号は変わります。

Linux

以下に示す例は、Red Hat Enterprise Linux 5.5で実行できることを確認しています。

消費電力

BMCに対してIPMI経由で以下のコマンドを実行することにより、消費電力を取得します。

Network Function Code: 3Eh (Controller-specific OEM)

Command Code: OBh (Get Current Sensor Data)

以下の例では、オープンソースソフトウェアであるOpenIPMIドライバ、およびIPMIToolを使用しています。Red Hat Enterprise Linux 5.5の場合、OpenIPMIドライバはInboxドライバに含まれています。IPMIToolは、OpenIPMI-tools-[version].rpmに含まれています。

● 実行例

ipmitool raw 0x3e 0x0b

● 実行結果例

E0 01

出力された値の2byte(16bit)から消費電力が得られます。

2番目の値 0x01 [15:8]

1番目の値 0xE0 [7:0]

上記実行例の場合、消費電力 = 0x01E0(16進数) = 480(10進数) ワットとなります。



装置の電源構成によっては消費電力を取得できないことがあります。 その場合は、以下のようなメッセージが表示されます。

Unable to send RAW command (channel=0x0 netfn=0x3e lun=0x0 cmd=0xb rsp=0xc1): Invalid Command または

Unable to send RAW command (channel=0x0 netfn=0x3e lun=0x0 cmd=0xb rsp=0xcb): Requested sensor, data, or record not found

吸気温度

BMCに対してIPMIの標準コマンドを実行することにより、吸気温度を取得します。 以下の例では、オープンソースソフトウェアであるOpenIPMIドライバ、およびIPMIToolを使用しています。Red Hat Enterprise Linux 5.5の場合、OpenIPMIドライバはInboxドライバに含まれています。IPMIToolは、OpenIPMI-tools-[version].rpmに含まれています。

実行例

ipmitool sdr type Temperature

● 実行結果例

```
Front Panel Temp | 30h | ok | 12.1 | 26 degrees C
Baseboard Temp1 | 31h | ok | 7.1 | 49 degrees C
Baseboard Temp2 | 32h | ok | 7.1 | 51 degrees C
IO Riser Temp | 33h | ok | 11.1 | 41 degrees C
M1 DIMM 1A Temp | 3Fh | ok | 32.1 | 37 degrees C
M1 DIMM 1C Temp | 40h | ok | 32.2 | 33 degrees C
M1 DIMM 1B Temp | 41h | ok | 32.2 | 33 degrees C
M1 DIMM 1D Temp | 42h | ok | 32.4 | 33 degrees C
M1 DIMM 1D Temp | 42h | ok | 32.4 | 33 degrees C
M1 DIMM 2A Temp | 43h | ns | 32.5 | No Reading
M1 DIMM 2C Temp | 44h | ns | 32.6 | No Reading
:
```

上記出力は、順に以下の状態を表しています。

1列目: センサ名 2列目: センサナンバー 3列目: センサの正常/異常

"ok"はセンサの状態が警告または危険を示す閾値に達していない事を示します。

4列目: センサ監視位置情報 5列目: センサの現在値

吸気温度は、ID Stringに"Front Panel Temp"のセンサが該当します。

上記実行例の場合、吸気温度は26度(摂氏)となります。

プロセッサ使用率

すべての論理プロセッサの使用率は、Linuxディストリビューションに含まれているmpstatコマンドを使用して取得します。

Red Hat Enterprise Linux 5.5の場合、sysstat-[version].rpmに含まれています。

● 実行例

mpstat -P ALL

Linux 2.6.	18-164.	el5 (loca	alhost.lo	caldoma	in)	2010	/01/05			
16:01:09	CPU	%user	%nice	%sys	%iowait	%irq	%soft	%steal	%idle	intr/s
16:01:09	all	0.07	0.00	0.03	0.18	0.00	0.00	0.00	99.71	1148.94
16:01:09	0	0.50	0.00	0.67	1.81	0.00	0.02	0.00	96.99	1107.74
16:01:09	1	0.03	0.00	0.11	0.07	0.00	0.00	0.00	99.79	8.85
16:01:09	2	0.10	0.00	0.04	1.13	0.00	0.00	0.00	98.73	2.14
16:01:09	3	1.17	0.00	0.09	0.02	0.00	0.00	0.00	98.72	18.86
16:01:09	4	0.00	0.00	0.01	0.00	0.00	0.00	0.00	99.99	0.00
16:01:09	5	0.00	0.00	0.01	0.01	0.00	0.00	0.00	99.98	0.00
16:01:09	6	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	99.99	0.00
16:01:09	7	0.01	0.00	0.01	0.02	0.00	0.00	0.00	99.96	0.00
16:01:09	8	0.00	0.00	0.06	0.02	0.00	0.00	0.00	99.92	0.00
16:01:09	9	0.02	0.00	0.02	0.03	0.00	0.00	0.00	99.93	0.00
16:01:09	10	0.00	0.00	0.01	0.02	0.00	0.00	0.00	99.97	0.00
16:01:09	11	0.00	0.00	0.01	0.00	0.00	0.00	0.00	99.98	0.00
16:01:09	12	0.01	0.00	0.01	0.03	0.00	0.00	0.00	99.95	0.00
16:01:09	13	0.02	0.00	0.01	0.01	0.00	0.00	0.00	99.96	0.00
16:01:09	14	0.22	0.00	0.03	0.03	0.00	0.00	0.00	99.71	1.79
16:01:09	15	0.02	0.00	0.01	0.00	0.00	0.00	0.00	99.97	0.00
16:01:09	16	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	99.99	0.00
	:									
	:									

プロセッサの使用率は、100%から "%idle" の値を引いた値になります。

索引

記号	ExpressPicnic 435	Р
2.5型ディスクベイ <u>141</u>	トラブルシューティング <u>536</u>	PAEオプションを設定する方
5.25型デバイスベイ <u>141</u>	<u>550</u> パラメータファイルの作	法
Α	成 <u>435</u>	Windows Server 2003 110
	ExpressUpdate Agent 448	Windows Server 2008
ACリンク <u>325</u>	Н	<u>81</u>
С	http	PCI-Expressスロット <u>144,</u> <u>145</u>
CMOSクリア用ジャンパ	//club.express.nec.co.jp/	PCIボード <u>269</u> , <u>316</u>
<u>145</u>	<u>15</u>	POST
CMOSのクリア <u>339</u> CPU <u>254</u> , <u>557</u>	//www.fielding.co.jp/	流れ <u>178</u>
CPU <u>254</u> , <u>557</u>	<u>555</u> //www.nec.co.jp/ <u>555</u>	POSTのチェック <u>178</u> POWER/SLEEPランプ <u>140</u> ,
D	Hyper-Vのサポートについて	<u>142</u>
DIMM <u>241</u>	Windows Server 2008	POWERスイッチ <u>142</u> , <u>176</u>
DISKアクセスランプ <u>140</u> ,	<u>81</u> Windows Server 2008	POWERランプ <u>149</u> PROSet
<u>142, 149</u> DISKエラーランプ <u>141</u>	R2 <u>49</u>	Windows Server 2003
DISK= $J = J = J = \frac{141}{141}$		101
Diskランプ <u>156</u>	I	Windows Server 2008 74
DUMPスイッチ <u>142</u> DVD-ROMドライブ <u>141</u> ,	IDラベル <u>16</u> I/Oライザボード <u>144, 147</u>	Windows Server 2008
261	1/054 J.M.— F. <u>144, 147</u>	R2 <u>44</u>
<u> 201</u>		
<u>201</u>	L	D
E	L LANアクセスランプ <u>140</u> ,	R
E ESMPRO	<u>150</u>	RAIDコントローラ <u>148</u> Windows Server 2003
E ESMPRO トラブルシューティング	<u>150</u> LANコネクタ <u>143</u>	RAIDコントローラ <u>148</u>
E ESMPRO	<u>150</u>	RAIDコントローラ <u>148</u> Windows Server 2003 <u>109</u> Windows Server 2008
E ESMPRO トラブルシューティング 536 ESMPRO/ServerAgent Extension 448	150 LANコネクタ <u>143</u> LANドライバ Windows Server 2008 <u>74</u>	RAIDコントローラ <u>148</u> Windows Server 2003 <u>109</u> Windows Server 2008 <u>80</u>
E ESMPRO トラブルシューティング 536 ESMPRO/ServerAgent Extension 448 ESMPRO/ServerAgent	150 LANコネクタ <u>143</u> LANドライバ Windows Server 2008 <u>74</u> Windows Server 2008	RAIDコントローラ <u>148</u> Windows Server 2003 <u>109</u> Windows Server 2008
E ESMPRO トラブルシューティング 536 ESMPRO/ServerAgent Extension 448	150 LANコネクタ 143 LANドライバ Windows Server 2008 74 Windows Server 2008 R2 44	RAIDコントローラ <u>148</u> Windows Server 2003 <u>109</u> Windows Server 2008 <u>80</u> RAIDコントローラボード <u>144</u> RAIDコントローラ用増設バッ
E ESMPRO トラブルシューティング 536 ESMPRO/ServerAgent Extension 448 ESMPRO/ServerAgent (Linux版) 448 ESMPRO/ServerAgent (Windows版) 446	150 LANコネクタ 143 LANドライバ Windows Server 2008 74 Windows Server 2008 R2 44 LANランプ 142 Linux	RAIDコントローラ <u>148</u> Windows Server 2003 <u>109</u> Windows Server 2008 <u>80</u> RAIDコントローラボード <u>144</u> RAIDコントローラ用増設パッテリ <u>293</u>
E ESMPRO トラブルシューティング 536 ESMPRO/ServerAgent Extension 448 ESMPRO/ServerAgent (Linux版) 448 ESMPRO/ServerAgent (Windows版) 446 ESMPRO/ServerManager	150 LANコネクタ 143 LANドライバ Windows Server 2008 74 Windows Server 2008 R2 44 LANランプ 142 Linux マニュアルセットアップ	RAIDコントローラ <u>148</u> Windows Server 2003 <u>109</u> Windows Server 2008 <u>80</u> RAIDコントローラボード <u>144</u> RAIDコントローラ用増設バッ
E ESMPRO トラブルシューティング 536 ESMPRO/ServerAgent Extension 448 ESMPRO/ServerAgent (Linux版) 448 ESMPRO/ServerAgent (Windows版) 446 ESMPRO/ServerManager 458	150 LANコネクタ 143 LANドライバ Windows Server 2008 74 Windows Server 2008 R2 44 LANランプ 142 Linux マニュアルセットアップ 138	RAIDコントローラ 148 Windows Server 2003 109 Windows Server 2008 80 RAIDコントローラボード 144 RAIDコントローラ用増設パッテリ 293 RAIDシステムの構築 418 RAIDシステムのコンフィグレーション 343
E ESMPRO トラブルシューティング 536 ESMPRO/ServerAgent Extension 448 ESMPRO/ServerAgent (Linux版) 448 ESMPRO/ServerAgent (Windows版) 446 ESMPRO/ServerManager 458 EXPRESSBUILDER 430 起動 430	150 LANコネクタ 143 LANドライバ Windows Server 2008 74 Windows Server 2008 R2 44 LANランプ 142 Linux マニュアルセットアップ 138 Linuxのセットアップ 138 Linux用ドライバディスクを作	RAIDコントローラ <u>148</u> Windows Server 2003 <u>109</u> Windows Server 2008 <u>80</u> RAIDコントローラボード <u>144</u> RAIDコントローラ用増設パッテリ <u>293</u> RAIDシステムの構築 <u>418</u> RAIDシステムのコンフィグレーション <u>343</u> RAIDシステムの削除 <u>425</u>
E ESMPRO トラブルシューティング 536 ESMPRO/ServerAgent Extension 448 ESMPRO/ServerAgent (Linux版) 448 ESMPRO/ServerAgent (Windows版) 446 ESMPRO/ServerManager 458 EXPRESSBUILDER 430 起動 430 トラブルシューティング	150 LANコネクタ 143 LANドライバ Windows Server 2008 74 Windows Server 2008 R2 44 LANランプ 142 Linux マニュアルセットアップ 138 Linuxのセットアップ 138	RAIDコントローラ 148 Windows Server 2003 109 Windows Server 2008 80 RAIDコントローラボード 144 RAIDコントローラ用増設パッテリ 293 RAIDシステムの構築 418 RAIDシステムのコンフィグレーション 343
E ESMPRO トラブルシューティング 536 ESMPRO/ServerAgent Extension 448 ESMPRO/ServerAgent (Linux版) 448 ESMPRO/ServerAgent (Windows版) 446 ESMPRO/ServerManager 458 EXPRESSBUILDER 430 起動 430	150 LANコネクタ 143 LANドライバ Windows Server 2008 74 Windows Server 2008 R2 44 LANランプ 142 Linux マニュアルセットアップ 138 Linuxのセットアップ 138 Linuxのセットアップ 138	RAIDコントローラ <u>148</u> Windows Server 2003 <u>109</u> Windows Server 2008 <u>80</u> RAIDコントローラボード <u>144</u> RAIDコントローラ用増設バッテリ <u>293</u> RAIDシステムの構築 <u>418</u> RAIDシステムのコンフィグレーション <u>343</u> RAIDシステムの削除 <u>425</u> RAIDシステム、RAIDコントローラについてトラブルシューティング
E ESMPRO トラブルシューティング 536 ESMPRO/ServerAgent Extension 448 ESMPRO/ServerAgent (Linux版) 448 ESMPRO/ServerAgent (Windows版) 446 ESMPRO/ServerManager 458 EXPRESSBUILDER 430 起動 430 トラブルシューティング 530	150 LANコネクタ 143 LANドライバ Windows Server 2008 74 Windows Server 2008 R2 44 LANランプ 142 Linux マニュアルセットアップ 138 Linuxのセットアップ 138 Linux用ドライバディスクを作 成する 431	RAIDコントローラ 148 Windows Server 2003 109 Windows Server 2008 80 RAIDコントローラボード 144 RAIDコントローラ用増設バッテリ 293 RAIDシステムの構築 418 RAIDシステムのコンフィグレーション 343 RAIDシステムの削除 425 RAIDシステムの削除 425 RAIDシステム、RAIDコントローラについてトラブルシューティング534
E ESMPRO トラブルシューティング 536 ESMPRO/ServerAgent Extension 448 ESMPRO/ServerAgent (Linux版) 448 ESMPRO/ServerAgent (Windows版) 446 ESMPRO/ServerManager 458 EXPRESSBUILDER 430 起動 430 トラブルシューティング 530 EXPRESSBUILDERがサポートしているオプションボード 17	150 LANコネクタ 143 LANドライバ Windows Server 2008 74 Windows Server 2008 R2 44 LANランプ 142 Linux マニュアルセットアップ 138 Linuxのセットアップ 138 Linuxのセットアップ 138	RAIDコントローラ <u>148</u> Windows Server 2003 <u>109</u> Windows Server 2008 <u>80</u> RAIDコントローラボード <u>144</u> RAIDコントローラ用増設バッテリ <u>293</u> RAIDシステムの構築 <u>418</u> RAIDシステムのコンフィグレーション <u>343</u> RAIDシステムの削除 <u>425</u> RAIDシステム、RAIDコントローラについてトラブルシューティング
E ESMPRO トラブルシューティング 536 ESMPRO/ServerAgent Extension 448 ESMPRO/ServerAgent (Linux版) 448 ESMPRO/ServerAgent (Windows版) 446 ESMPRO/ServerManager 458 EXPRESSBUILDER 430 起動 430 トラブルシューティング 530 EXPRESSBUILDERがサポートしているオプションポード	150 LANコネクタ 143 LANドライバ Windows Server 2008 74 Windows Server 2008 R2 44 LANランプ 142 Linux マニュアルセットアップ 138 Linuxのセットアップ 138 Linux用ドライバディスクを作成する 431	RAIDコントローラ 148 Windows Server 2003 109 Windows Server 2008 80 RAIDコントローラボード 144 RAIDコントローラ用増設パッテリ 293 RAIDシステムの構築 418 RAIDシステムのコンフィグレーション 343 RAIDシステムの削除 425 RAIDシステムの削除 425 RAIDシステムのでして トラブルシューティング 534 RAIDについて 343 RAIDの概要 343 RAIDのコンフィグレーション
E ESMPRO トラブルシューティング 536 ESMPRO/ServerAgent Extension 448 ESMPRO/ServerAgent (Linux版) 448 ESMPRO/ServerAgent (Windows版) 446 ESMPRO/ServerManager 458 EXPRESSBUILDER 430 起動 430 トラブルシューティング 530 EXPRESSBUILDERがサポートしているオプションボード 17 EXPRESSBUILDER がサポー	150 LANコネクタ 143 LANドライバ Windows Server 2008 74 Windows Server 2008 R2 44 LANランプ 142 Linux マニュアルセットアップ 138 Linuxのセットアップ 138 Linuxのセットアップ 138 Linuxのセットアップ 138 Linuxのセットアップ 150 N NECコーポレートサイト 555	RAIDコントローラ 148 Windows Server 2003 109 Windows Server 2008 80 RAIDコントローラボード 144 RAIDコントローラ用増設バッテリ 293 RAIDシステムの構築 418 RAIDシステムのコンフィグレーション 343 RAIDシステムの削除 425 RAIDシステムの削除 425 RAIDシステムのでで トラブルシューティング 534 RAIDについて 343 RAIDの概要 343 RAIDの間要 343 RAIDのコンフィグレーション情報をセーブ/ロードする
E ESMPRO トラブルシューティング 536 ESMPRO/ServerAgent Extension 448 ESMPRO/ServerAgent (Linux版) 448 ESMPRO/ServerAgent (Windows版) 446 ESMPRO/ServerManager 458 EXPRESSBUILDER 430 起動 430 トラブルシューティング 530 EXPRESSBUILDERがサポートしているオプションボード 17 EXPRESSBUILDER がサポートしているオプションボード	150 LANコネクタ 143 LANドライバ Windows Server 2008 74 Windows Server 2008 R2 44 LANランプ 142 Linux マニュアルセットアップ 138 Linuxのセットアップ 138 Linuxのセットアップ 138 Linuxのセットアップ 138 Linuxのセットアップ 150 N NECコーポレートサイト 555	RAIDコントローラ 148 Windows Server 2003 109 Windows Server 2008 80 RAIDコントローラボード 144 RAIDコントローラ用増設パッテリ 293 RAIDシステムの構築 418 RAIDシステムのコンフィグレーション 343 RAIDシステムの削除 425 RAIDシステムの削除 425 RAIDシステムのでして トラブルシューティング 534 RAIDについて 343 RAIDの概要 343 RAIDのコンフィグレーション

<u>326</u>

S	Clear All Event Logs	Main <u>309</u>
SASコントローラ	<u>331</u>	Memory Configuration
Windows Server 2003	Clear BMC Configuration	<u>313</u>
	<u>330</u>	Memory/Processor Error
109 Windows Server 2008	Command Line Interface	<u>312</u>
	<u>330</u>	Memory Retest 313
80	Console Redirection	Memory Riser Board
SCSIコントローラ	<u>328</u>	<u>315</u>
Windows Server 2008	Continue Redirection	Multimedia Time 319
80	after POST 328	NumLock <u>312</u>
SETUP	Current TPM State 322	Onboard LAN MAC
AC-LINK <u>325</u>	Default Gateway 329	Address 326
Adjacent Cache Line	DHCP <u>329</u>	Onboard NIC 317
Prefetch 311	Disable USB Ports 321	Onboard SAS 317
Advanced 312	Discard Changes 335	Option ROM Scan 317
Advanced Chipset	Event Log Configuration	Password on boot 321
Control 319	331	PCI BEV 333
Assert NMI on PERR	Execute Disable Bit 311	PCI Configuration 316
<u>324</u>	Exit <u>334</u>	PCI SCSI 333
Assert NMI on SERR		
<u>324</u>	Exit Discarding Changes	PCI Slot Option ROM
Auto Clear Event Logs	<u>334</u>	316
<u>331</u>	Exit Saving Changes	Performance/Watt 311
Available under 4GB	334	Peripheral Configuration
<u>313</u>	Extended RAM Step	<u>318</u>
Base I/O address 318	313	PIA Revision 327
 Baud Rate <u>328</u>	Fixed disk boot sector	Platform Event Filtering
BIOS Redirection Port	321	<u>325</u>
<u>328</u>	Flow Control 328	Post Error Pause 325
BIOS Revision 326	FRB-2 Policy 324	Power ON Delay
BMC Device ID 326	Hardware Prefetcher	Time(Sec) 325
BMC Device Revision	<u>311</u>	Power Switch Inhibit
326	Hot-plug PCI Control	<u>321</u>
BMC Firmware Revision	<u>317</u>	Processor 1 CPUID
326	HTTP <u>329</u>	<u>310</u>
BMC IRQ <u>325</u>	HTTP Port Number 329	Processor 2 CPUID
BMC LAN Configuration	HTTPS <u>329</u>	<u>310</u>
329	HTTPS Port Number	Processor 3 CPUID
Board Part Number 326	<u>330</u>	<u>310</u>
Board Serial Number	IDE CD <u>333</u>	Processor 4 CPUID
	IDE HDD 333	<u>311</u>
<u>326</u>	Installed memory 313	Processor L2 Cache
Boot <u>333</u>	Intel(R) I/O AT 319	<u>310</u>
Boot Monitoring 324	Intel(R) VT-d 319	Processor L3 Cache
Boot Monitoring Policy	Intel SpeedStep(R)	<u>310</u>
<u>325</u>	Technology 311	Processor Retest 310
Boot-time Diagnostic	Interrupt 318	Processor Settings
Screen <u>312</u>	IP Address 329	<u>310</u>
C1 Enhanced Mode	LAN Connection Type	Processor Speed Setting
<u>311</u>	329	310
Change TPM State	Language 309	Remote Console Reset
<u>322</u>	LAN Option ROM Scan	328
Chassis Part Number	317	Reset Configuration Data
<u>326</u>	Load Setup Defaults	312
Chassis Serial Number	335	SATA AHCI 318
326	<u>555</u>	0/1///////////////////////////////////

Save Changes 335	STATUSランプ <u>140</u> , <u>142</u> ,	Windows Server 2008
Save Custom Defaults	<u></u>	Hyper-Vのサポートについ
<u>335</u>	<u>- 1.6</u> , 1.6 1 STATUSランプの確認 461	T 81
	STATUS	
SDR Revision 327		LANドライバ <u>74</u>
Security 320	U	PAEオプションを設定す
Security Chip	LUD 7 / 1/1 1/10 1/10	る方法 <u>81</u>
Configuration 322	UIDスイッチ <u>142</u> , <u>143</u>	PROSet 74
Serial ATA 318	UIDランプ <u>142</u> , <u>150</u>	 RAIDコントローラ <u>80</u>
Serial Port 318	UID (Unit ID) ランプ <u>140</u>	SASコントローラ <u>80</u>
	Universal RAID Utility 449	· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·
Server <u>324</u>	UPS <u>325</u>	SCSIコントローラ <u>80</u>
Set Supervisor	USB <u>558</u>	カスタムインストールモ
Password <u>321</u>	USBコネクタ <u>143</u>	デル <u>50</u>
Set User Password	110 <u>110</u>	管理ユーティリティのイ
320	10/	ンストール <u>82</u>
Shared BMC LAN 329	W	グラフィックスアクセラ
SSH <u>330</u>	WebBIOS	レータドライバ <u>80</u>
SSH Port Number 330	各種機能操作方法 382	シームレスセットアップ
· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·		
Subnet Mask 329	起動 <u>350</u>	<u>54</u>
Supervisor Password Is	バーチャルディスクの構	システムのアップデート
<u>320</u>	築 <u>366</u>	<u>82</u>
System Date 309	Windows	修正モジュールの適用
System Event Log 332	トラブルシューティング	<u>74</u>
System Management	<u>519</u>	障害処理のためのセット
<u>326</u>	Windows Server 2003	アップ <u>117</u>
System Part Number	PAEオプションを設定す	セットアップ <u>50</u>
<u>326</u>	る方法 <u>110</u>	— セットアップの手順 <u>61</u> ,
System Serial Number	PROSet <u>101</u>	51
<u>326</u>	RAIDコントローラ <u>109</u>	<u>ニー</u> セットアップの流れ <u>60</u>
System Time 309	SASコントローラ <u>109</u>	セットアップ前の確認事
	き理ユーティリティのイ	
Telnet 330		項 <u>55</u>
Telnet port Number	ンストール <u>111</u>	ネットワークモニタ <u>130</u>
330	グラフィックスアクセラ	ユーザーモードプロセス
Terminal Type 328	レータドライバ <u>109</u>	ダンプの取得方法 <u>127</u>
Thermal Sensor <u>325</u>	シームレスセットアップ	Windows Server 2008 R2
TPM Supprt 322	<u>86</u>	Hyper-Vのサポートについ
USB 2.0 Controller 318	システムのアップデート	て <u>49</u>
USB CDROM 333	<u>111</u>	LANドライバ <u>44</u>
USB FDC 333	セットアップ <u>84</u>	PROSet <u>44</u>
USB KEY 333	セットアップの手順 <u>91</u> ,	カスタムインストールモ
User Password Is 320	<u>85</u>	デル <u>21</u>
Virtualization Technology	— セットアップの流れ <u>90</u>	<u>ー</u> 管理ユーティリティのイ
<u>311</u>	セットアップ前の確認事	ンストール <u>49</u>
Wake On LAN/PME	項 87	グラフィックスアクセラ
319	ネットワークモニタ <u>131</u>	レータドライバ <u>48</u>
Wake On Ring 319	ユーザーモードプロセス	シームレスセットアップ
Wake On RTC Alarm	ダンプの取得方法 <u>128</u>	<u>25</u>
319	ワトソン博士 <u>128</u>	システムのアップデート
Web Interface 329	Windows Server 2003 R2	49
説明 <u>308</u>	障害処理のためのセット	障害処理のためのセット
デフォルト値に戻す <u>335</u>	アップ <u>122</u>	アップ <u>112</u>
内容を保存しない <u>334</u>	Windows Server 2003 x64	セットアップの手順 <u>31</u> ,
破棄 335	Editions	<u>22</u>
保存 <u>334</u>	セットアップ <u>83</u>	セットアップの流れ <u>30</u>

セットアップ前の確認事	カスタムインストールモデル	サ
項 <u>26</u>	Windows Server 2008	サーバ管理 <u>5</u>
ユーザーモードプロセス	<u>50</u>	
ダンプの取得方法 <u>126</u>	Windows Server 2008	シ
Windows用OEM-Diskを作成	R2 <u>21</u>	
する <u>431</u>	仮想メモリ <u>124</u> 答理学士 229	シームレスセットアップ Windows Server 2003
7	管理端末 <u>328</u> 管理ユーティリティのインス	86
ア	トール	Windows Server 2008
アップデートの確認 <u>460</u>	Windows Server 2003	54
アップデートの適用 460	111	Windows Server 2008
アラートの確認 <u>460</u>	Windows Server 2008	R2 <u>25</u>
安全上のご注意 <u>v</u>	<u>82</u>	 トラブルシューティング
安全にかかわる表示 <u>iii</u>	Windows Server 2008	<u>531</u>
	R2 <u>49</u>	時刻の設定 309
1	管理用LAN <u>329</u>	システムBIOSのセットアップ
移動 550		<u>301</u>
イベントログの採取 <u>539</u>	+	画面 <u>303</u>
インタフェース <u>558</u>	キースロット <u>140</u>	‡— <u>303</u>
	記号 i <u>v</u> , xix	起動 <u>302</u>
ウ	起動順位 333	設定例 304
運用·保守編 <u>459</u>	機能 <u>140</u>	パラメータと説明 <u>308</u> システム構築のポイント <u>10</u>
	基本的な操作 <u>175</u>	システム情報のパックアップ
エ	強制イジェクトホール <u>265</u>	132
エクスプレス受付センター	強制電源オフ 336	<u>102</u> システム診断 <u>464</u>
<u>555</u>	_	システムのアップデート
<u></u> エクスプレス通報サービス/エ	ク	Windows Server 2003
クスプレス通報サービス	グラフィックスアクセラレー	<u>111</u>
(HTTPS) <u>451</u>	タドライバ	Windows Server 2008
エラーメッセージ <u>476</u>	Windows Server 2003	<u>82</u>
POST <u>182</u> , <u>476</u>	<u>109</u>	Windows Server 2008
Windows 511	Windows Server 2008	R2 <u>49</u>
仮想LCD <u>477</u>	<u>80</u>	システムの修復 <u>543</u>
サーバ管理アプリケー	Windows Server 2008	湿度 <u>558</u>
ション <u>511</u>	R2 <u>48</u> クリーニング <u>462</u>	質量 <u>558</u> 修正モジュールの適用
オ	クロック 557	Windows Server 2008
-	<u> </u>	74
応用セットアップ 133	ケ	修理 <u>553</u>
オートランで起動するメ		仕様 557
ニュー <u>434</u> オートランで起動するメ	警告ラベル <u>xv</u> 言語 <u>309</u>	障害時の対処 <u>467</u>
ニューについて	= 509	障害情報の採取 <u>539</u>
トラブルシューティング	¬	障害処理のためのセットアッ
532		プ <u>112</u>
 お客様登録 <u>15</u>	構成情報の採取 540	Windows Server 2003
オペレーティングシステムの	コネクタ	R2 <u>122</u>
セットアップ <u>20</u>	電源 <u>143</u> LAN <u>143</u>	Windows Server 2008 117
温度 558	USB <u>143</u>	Windows Server 2008
_	管理用LAN専用 <u>143</u>	R2 <u>112</u>
カ	フロントUSB <u>141</u>	使用上のご注意 <u>iii</u>
各部の名称と機能 140		省電力モード <u>177</u>
		譲渡 <u>xxii</u>

情報サービスについて 555 情報提供ツール「NECからの お知らせ」 454 シリアルポート 318 スイッチ DUMP 142 NMI 142 POWER 142,176 RESET 142 UID 142,143 ユニットID 142 スーパーバイザのパスワード 321	セットアップ前の確認事項 Windows Server 2003 87 Windows Server 2008 55 Windows Server 2008 R2 26 セットアップを始める前に 16 ソ 増設パッテリ 293 装置の輸送 xxiii ソフトウェア編 427	取り付け CPU <u>255</u> DIMM <u>242</u> PCIボード <u>273</u> トップカバー <u>237</u> ハードディスクドライブ <u>229</u> メモリエアーバッフル <u>240</u> 取り付け/取り外しの準備 <u>227</u> 取り付け/取り外しの手順 <u>228</u> 取り外し CPU <u>258</u> DIMM <u>244</u>
ストレージ管理 <u>6</u> , <u>14</u> 寸法 558	チ	PCIボード <u>275</u>
寸法 <u>558</u> セ	チップセット <u>557</u>	トップカバー <u>237</u> ハードディスクドライブ <u>230</u>
静電気対策 226	ノ ディスク管理 <u>6</u>	メモリバックボード <u>238</u>
接続 <u>171</u> 設置 <u>157</u> セットアップ	ディスプレイ <u>558</u> デバッグ情報 <u>112</u> 電源 <u>558</u>	ナ 内蔵オプションの取り付け
Windows Server 2003 <u>84</u> Windows Server 2003	電源管理 <u>8</u> , <u>14</u> 電源コネクタ <u>143</u> 電源のOFF <u>177</u>	225 内蔵ディスク接続用RAIDコン トローラ 291
x64 Editions <u>83</u> Windows Server 2008 <u>50</u>	電源のON <u>176</u> 電力管理 <u>8</u>	<u> </u>
Windows Server 2008	\	日常の保守 <u>460</u>
R2 <u>21</u> 論理ドライブが複数存在 する場合 <u>135</u> セットアップの手順 Windows Server 2003 <u>91</u> Windows Server 2008 <u>61</u>	導入にあたって <u>10</u> 導入編 <u>1</u> 特長 <u>3</u> トップカバー <u>140</u> ドライブ文字の修正 <u>136</u> トラブルシューティング <u>512</u>	ネットワーク <u>558</u> ネットワーク管理 <u>8</u> ネットワークモニタ <u>130</u> Windows Server 2003 <u>131</u> Windows Server 2008
Windows Server 2008 R2 <u>31</u> Windows Server 2003 <u>85</u>	ESMPRO <u>536</u> EXPRESSBUILDER <u>530</u> ExpressPicnic <u>536</u>	130
Windows Server 2008 51 Windows Server 2008 R2 22 セットアップの流れ Windows Server 2003 90 Windows Server 2008	RAIDシステム、RAIDコントローラについて 534 Windows 519 オートランで起動するメニューについて 532 シームレスセットアップ 531 情報提供ツール「NECか	ハードウェアのセットアップ 19 ハードウェア編 139 ハードディスクドライブ 228 廃棄 xxiii パスワード 320 パスワードクリア用ジャンパ
60 Windows Server 2008 R2 <u>30</u>	らのお知らせ」 <u>537</u> 取り扱い上のご注意 <u>xvi</u>	145 パスワードのクリア <u>339</u> バックアップ <u>461</u>

バックアップ管理 7 パラメータファイルの作成 435 バンドルソフトウェア 446, 458 ヒ 光ディスクドライブ 141, 144 日付の設定 309 ファーストコンタクトセン	マニュアルセットアップ 134 Linux 138 Windows Server 2003 134 Windows Server 2003 x64 Editions 134 Windows Server 2008 134 Windows Server 2008 R2 134 マネージメント専用LANコネ クタ 143	DISKエラー 141 LAN 142 LANアクセス 140, 150 POWER 149 POWER/SLEEP 140, 142 STATUS 140, 142, 143, 151 UID 142, 150 UID (Unit ID) 140 ファン 140, 142 ファンエラー 154 メモリバックボード 155 ユニットID 142, 150
ター 555	1.	· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·
ファンエラーランプ 154 ファンランプ 140, 142 付属品 xxi フロー制御 328 プロセッサ 254 プロセッサンケット 145 プロセッサのキャッシュサイズ 310 プロセッサのクロック速度 310 プロダクトキー 16 フロントベゼルの取り付け/取り外し 175	本 無停電電源装置 325 メモリ 557 メモリエアーバッフル 240 メモリダンプ 112 メモリダンプの採取 541 メモリの容量 313 メモリバックボード 144, 146 メモリバックボードランプ 155	リセット 336 リモート管理 8 リモートマネージメント機能 426 留意点 11 レ 冷却ファン 144 □ 論理ドライブが複数存在する 場合 135
	ュ	_
へ ページングファイルサイズ <u>125</u>	ユーザーサポート <u>552</u> ユーザーのパスワード <u>320</u> ユーザーモードプロセスダン プの取得方法 <u>126</u>	ワ ワトソン博士 Windows Server 2003 <u>128</u> ワトソン博士の診断情報の採
木	Windows Server 2003	取 541
ボーレート <u>328</u> 保管 <u>550</u> 保守サービス <u>554</u> 保守サービス会社網一覧 <u>559</u> 保守ツール 起動 <u>544</u> 機能 <u>546</u>	128 Windows Server 2008 127 Windows Server 2008 R2 126 ユニットIDスイッチ 142 ユニットIDランプ 142, 150	
コンソールレス <u>548</u>		
保証 <u>552</u>	ラックからの取り外し 160	
本書について <u>xix</u>	ラックへの設置 <u>157</u>	
本書の構成 <u>xx</u>	ラックへの取り付け <u>160</u> = \	
本書の購入 <u>xx</u>	ランプ	

DISK <u>141</u> Disk <u>156</u>

<u>149</u>

マザーボード <u>145</u>

____ DISKアクセス <u>140, 142,</u>

NEC Expressサーバ

Express5800シリーズ N8100-1601

Express5800/R140b-4

ユーザーズガイド

2010年 4月 初版 2010年 7月 第3版

日 本 電 気 株 式 会 社 東京都港区芝五丁目7番1号 TEL (03) 3454-1111 (大代表)

乱丁・落丁はお取り替えします。 © NEC Corporation 2010 日本電気株式会社の許可なく複製・改変などを行うことはできません。

<本装置の利用目的について>

本製品は、高速処理が可能であるため、高性能コンピュータの平和的利用に関する日本政府の指導対象になっております。

ご使用に際しましては、下記の点につきご注意いただけますよう、よろしくお願いいたします。

- 1. 本製品は不法侵入、盗難等の危険がない場所に設置してください。
- 2. パスワード等により適切なアクセス管理をお願いいたします。
- 3. 大量破壊兵器およびミサイルの開発、ならびに製造等に関わる不正なアクセスが行われるおそれがある場合には、事前に弊社相談窓口までご連絡ください。
- 4. 不正使用が発覚した場合には、速やかに弊社相談窓口までご連絡ください。 弊社相談窓口 ファーストコンタクトセンター

電話番号 03-3455-5800

注 意

この装置は、クラスA情報技術装置です。この装置を家庭環境で使用すると電波妨害を引き起こすことがあります。この場合には使用者が適切な対策を講ずるよう要求されることがあります。

VCCI-A

高調波適合品

この装置は、高調波電流規格 JIS C 61000-3-2適合品です。

: JIS C 61000-3-2適合品とは、日本工業規格「電磁両立性ー第3-2部:限度値ー高調波電流発生限度値(1相当たりの 入力電流が20A以下の機器)」に基づき、商用電力系統の高調波環境目標レベルに適合して設計・製造した製品です。

回線への接続について

本体を公衆回線や専用線に接続する場合は、本体に直接接続せず、技術基準に適合し認定されたボードまたはモデム等の通信端末機器を介して使用してください。

電源の瞬時電圧低下対策について

この装置は、落雷等による電源の瞬時電圧低下に対し不都合が生じることがあります。電源の瞬時電圧低下対策としては、交流無停電電源装置(UPS)等を使用されることをお勧めします。

レーザ安全基準について

この装置に標準で搭載されている光学ドライブは、レーザに関する安全基準(JIS C 6802、IEC 60825-1)クラス1に適合しています。

海外でのご使用について

この装置は、日本国内での使用を前提としているため、海外各国での安全規格等の適用を受けておりません。したがって、この装置を輸出した場合に当該国での輸入通関および使用に対し罰金、事故による補償等の問題が発生することがあっても、弊社は直接・間接を問わず一切の責任を免除させていただきます。